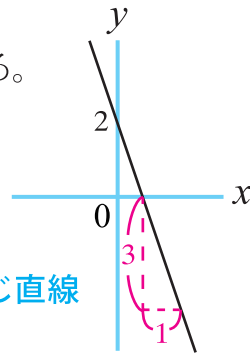


# 1 次関数と連立方程式 (1)

## 2 元 1 次方程式のグラフ

2 元 1 次方程式  $ax + by = c$  のグラフは直線である。  
 (例) 2 元 1 次方程式  $3x + y = 2$  を  $y$  について解くと、  
 $y = -3x + 2$  となるから、 $y$  は  $x$  の 1 次関数とみることができる。  
 そのグラフは、傾きが  $-3$  で、 $y$  軸上の切片が  $2$  の直線である。



(2 元 1 次方程式)  $3x + y = 2$

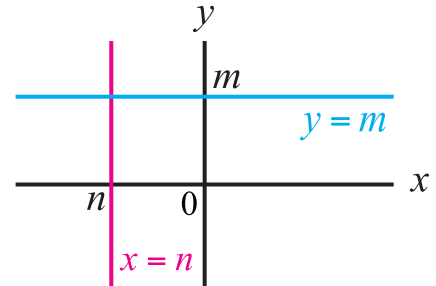
↕ グラフは同じ直線

(1 次関数)  $y = -3x + 2$

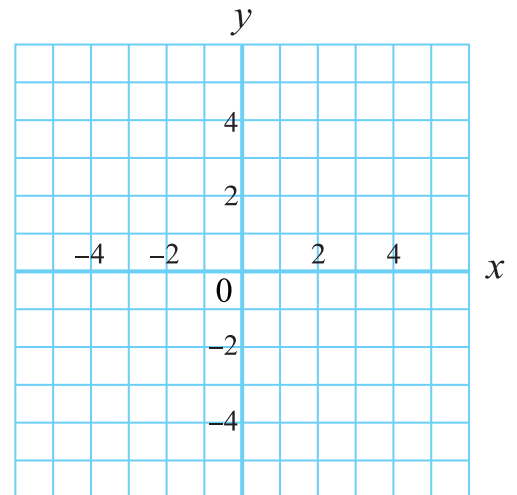
## 軸に平行な直線

$y = m$  のグラフは、点  $(0, m)$  を通り、 $x$  軸に平行な直線になる。

$x = n$  のグラフは、点  $(n, 0)$  を通り、 $y$  軸に平行な直線になる。

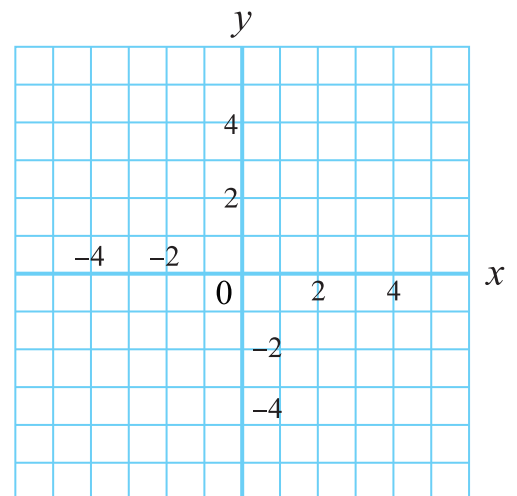


- 【1】 次の方程式のグラフをかきなさい。  
 また、2 つのグラフの交点の座標を答えなさい。  
 (1)  $2x + y = 3$       (2)  $x - 2y = 4$



答え \_\_\_\_\_

- 【2】 次の方程式のグラフをかきなさい。  
 (1)  $2x - 6 = 0$       (2)  $3y + 12 = 0$



- 【3】 方程式  $2x - 3y = -6$  と  $x$  軸、 $y$  軸との交点の座標を求めなさい。

答え  $x$  軸との交点の座標 \_\_\_\_\_

$y$  軸との交点の座標 \_\_\_\_\_